

令和5年度 予算書(正味財産増減計算書)

一般社団法人 北海道ビルヂング協会

自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度 予算額	前年度 決算額	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	8,930,000	8,855,000	75,000	
維持会費収入	8,930,000	8,855,000	75,000	
正会員会費	7,440,000	7,215,000	225,000	(予算)正会員60社 建替閉館減額1社
特別、賛助会員会費	1,350,000	1,250,000	100,000	(予算)@50,000×27社
新入会員会費	140,000	390,000	△ 250,000	正会員新規加入(通期)90,000 賛助会員新規加入(通期)50,000
受取入会金	40,000	80,000	△ 40,000	
入会金収入	40,000	80,000	△ 40,000	
入 会 金	40,000	80,000	△ 40,000	正会員・賛助会員各1社新規加入
事業収益	0	0	0	
受取講習会等会費	0	0	0	
雑 収 益	786,030	961,201	△ 175,171	
事務受託収入	786,000	941,173	△ 155,173	
事務受託収入	756,000	912,000	△ 156,000	札幌駐車協会より事務受託 前年度比△156千円(月76千円→63千円、△13千円)
複写機使用料	30,000	29,173	827	札幌駐車協会コピー機使用料
雑収入	30	20,028	△ 19,998	
受取利息	30	28	2	
その他雑収入	0	20,000	△ 20,000	(前年度) 祝金受領(道ビルメンテナンス協会)
経常収益 計 a	9,756,030	9,896,201	△ 140,171	
(2) 経常費用				
事業費	5,913,340	6,553,330	△ 639,990	
会議費	642,580	586,328	56,252	
総会費	430,000	329,840	100,160	(前年度)定時総会・懇親会(着席・弁当) (予算)定時総会・懇親会(立食)
運営委員会費	212,580	256,488	△ 43,908	実開催9回(3F特B @22千円)、Zoom3回
講習会費	3,480,000	3,921,581	△ 441,581	
講習会開催費	150,000	29,910	120,090	研修会等開催費用、講演料等
研修推進費	480,000	467,490	12,510	中小ビル研究会、実務担当者会、新年懇親会等費用
講習会費(給料手当)	2,520,000	3,083,500	△ 563,500	給与(事業費負担分)
講習会費(福利厚生費)	330,000	340,681	△ 10,681	社会保険料(事業費負担分)
調査研究及び活動費	0	275,000	△ 275,000	
実態調査費	0	0	0	
事業調査費	0	275,000	△ 275,000	(前年度)HPリニューアル費用
活動費	0	0	0	
賃借料	562,080	557,100	4,980	
事務室賃借料	562,080	557,100	4,980	事務室賃借料(事業費負担分) @140,525/月×0.3=46,840×12
発刊費	493,560	507,621	△ 14,061	
会員名簿発刊費	0	0	0	
会誌発刊費	493,560	507,621	△ 14,061	連合会(会誌割@700×6回×89部) 373,800、機関誌 発送費@9680×12、事務局より印刷費@500×6
維持拡大費	149,620	145,200	4,420	
活動推進費	147,620	145,200	2,420	「ビルと環境」@605×60冊×年4回
組織強化費	2,000	0	2,000	(予算)役員・委員名刺印刷費
対 外 費	585,500	560,500	25,000	
連合会負担金	450,000	450,000	0	連合会会費 面積割 360,000 員数割 @1500×60社=90,000
関連団体負担金	135,500	110,500	25,000	(前年度)薄野ビル協会費減額(△25,000) 札幌商工会議所年会費 37,000 他計8先
管理費	3,842,420	4,315,176	△ 472,756	
給料手当	1,274,520	1,586,550	△ 312,030	
給 料	1,080,000	1,301,500	△ 221,500	給与(管理費負担分)
諸 手 当	194,520	285,050	△ 90,530	通勤手当
福利厚生費	269,400	283,359	△ 13,959	社会保険料(管理費負担分)
会 議 費	80,000	80,312	△ 312	
理事会費	80,000	80,312	△ 312	理事会会場費(経済センター、パークホテル) 郵送料等
旅費交通費	55,000	54,590	410	上期事務局長会議出張旅費
通 信 費	254,000	288,222	△ 34,222	電話料・フレッツ光利用料、Zoom年費用36,300円、 郵便料他
新聞図書費	77,000	87,143	△ 10,143	道新@4,400×12、日本ビル新聞購読料14,685、実 務法規集差替購入10,000
消耗品費	18,000	34,637	△ 16,637	コピー用紙、事務用品等
印刷製本費	108,000	178,729	△ 70,729	コピー機印刷使用料
賃借料	1,459,500	1,464,480	△ 4,980	
事務室賃借料	1,157,220	1,162,200	△ 4,980	事務室賃借料(管理費負担分) @140,525/月×0.7=93,685×12、清掃料@2750
複写機他リース料	302,280	302,280	0	PC(2台)@7,150、コピー機@18,040×12
租 税 公 課	70,000	70,000	0	法人道・市民税(均等割)
交 際 費	40,000	21,910	18,090	お祝い、慶弔等
雑 費	137,000	165,244	△ 28,244	登記費用48,000、PC保守料28,600、PCウイルス対策ソ フト更新17,000、年賀広告19,800、振込手数料他
経常費用 計 b	9,755,760	10,868,506	△ 1,112,746	
当期経常増減額 c=a-b	270	△ 972,305	972,575	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益 計 d	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用 計 e	0	0	0	
当期経常外増減額 f=d-e	0	0	0	
当期一般正味財産増減額 g=c+f	270	△ 972,305	972,575	
一般正味財産期首残高 h	2,994,725	3,967,030	△ 972,305	(参考)前期繰越収支差額 1,927,475
一般正味財産期末残高 i=h+g	2,994,995	2,994,725	270	(参考)次期繰越収支差額 1,927,745(予算)
II 正味財産期末残高(一般+指定)	2,994,995	2,994,725	270	